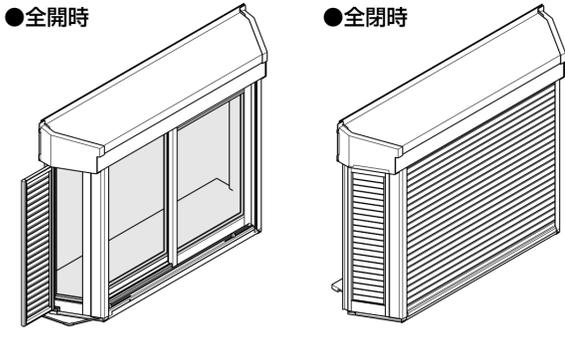


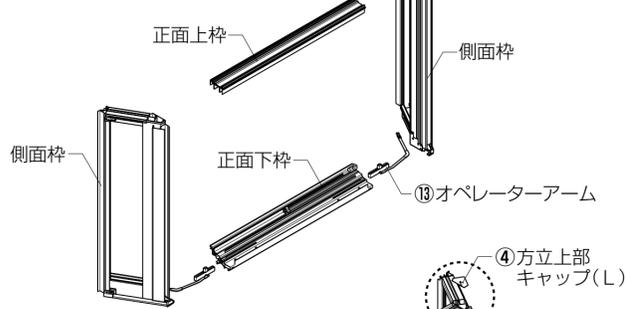
■ 姿 図



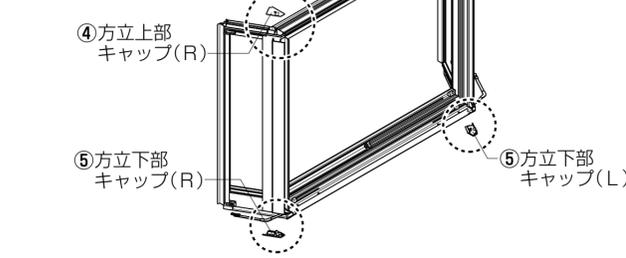
■ 組立て順序

1 オペレーターアームの差込み

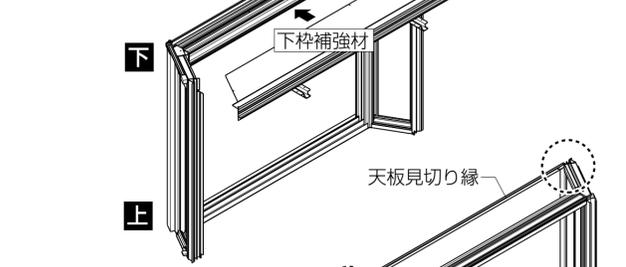
2 正面上・下枠と側面枠の組立て



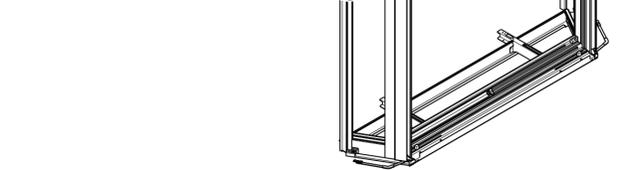
3 方立キャップの取付け



4 下枠補強材の取付け

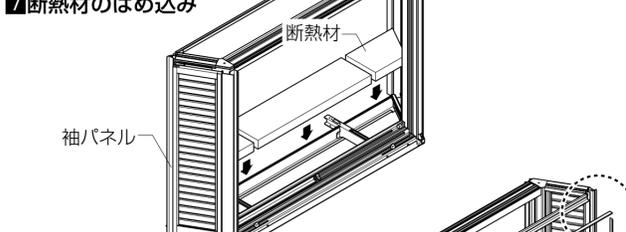


5 天板見切り縁の取付け

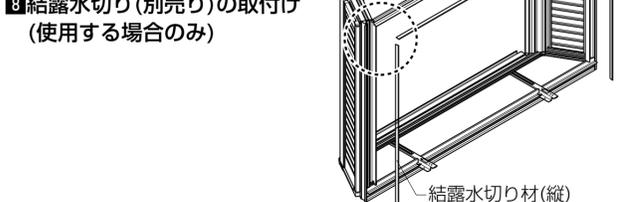


6 袖パネル・オペレーターアームの取付け

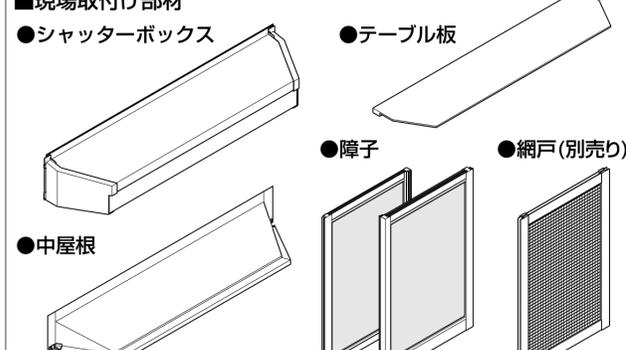
7 断熱材のはめ込み



8 結露水切り(別売りの)取付け(使用する場合のみ)



■ 現場取付け部材



■ 組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注 意

- 組立て後の重量は最大30kg(中屋根を含めると40kg)になります。運搬は、対応する人数で行ってください。思わぬけがをするおそれがあります。
- 下記項目は、袖パネルが脱落する原因になりますのでご注意ください。
・袖パネルを外側に軽く引っ張って、ピボット受けにピボット軸が入り、下部ピボット固定ピースがねじ止めされている事を必ず確認してください。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
・組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。
・ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$ { $25 \pm 5kgf \cdot cm$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。
・屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

■ 組立て上のおお願い

- 本製品は、本体・シャッターボックス・袖パネル・中屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。また、本体は袖部と正面部の2梱包に分かれています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板と中屋根の内側に雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を組み立ててから運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は、保護してください。

■ 組立て部品一覧表

※下表の番号は本文図中の番号を示します。間違いのないよう使用してください。(⑩・⑪・⑫は袖パネルに同梱)

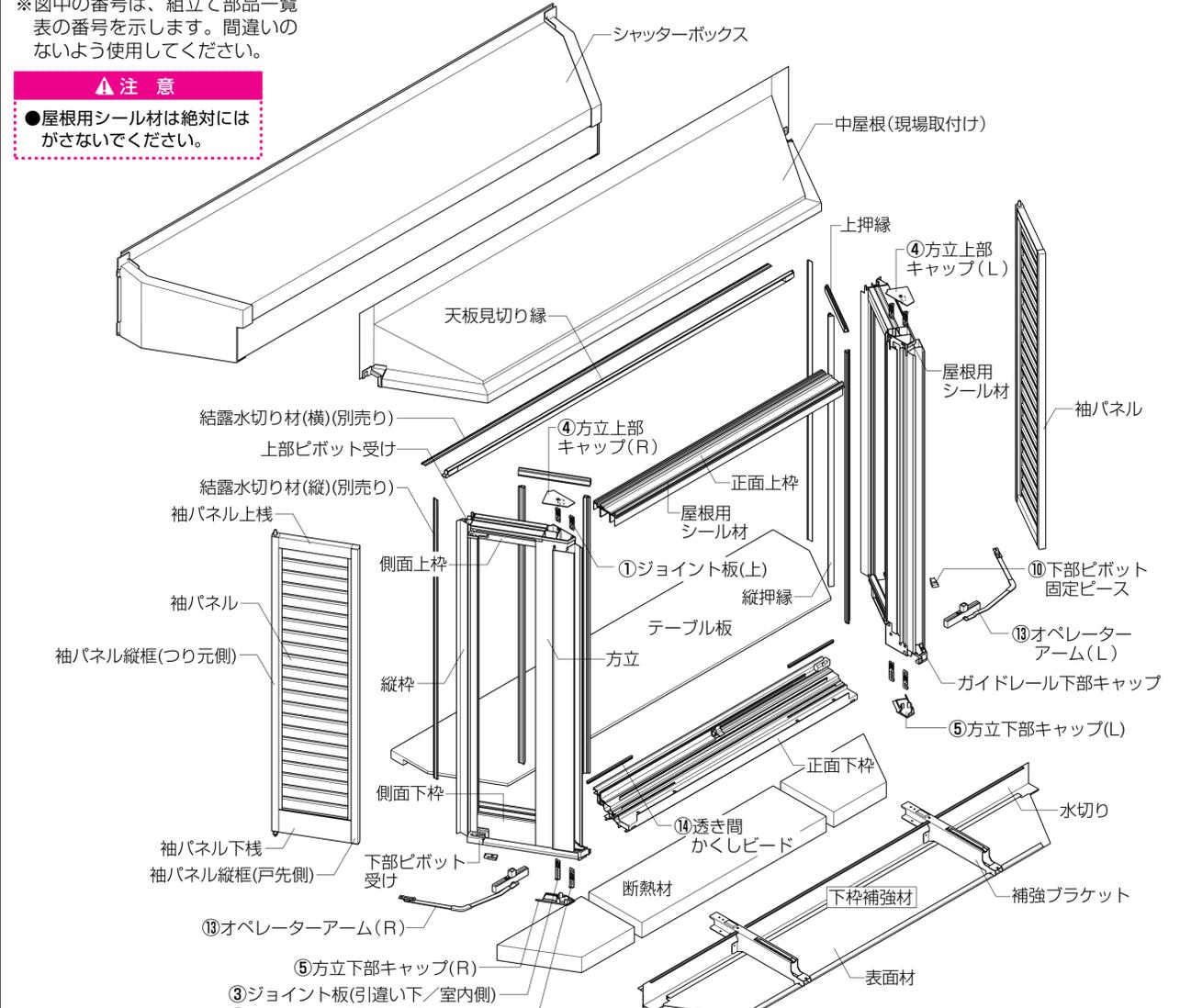
番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
名 称	ジョイント板(上)	ジョイント板(引違い下/室外側)	ジョイント板(引違い下/室内側)	方立上部キャップ	方立下部キャップ	φ4×12皿タップピンねじ	φ4×12トラスタップピンねじ	M4×10シール付バインド小ねじ
姿 図								
使用箇所	正面上枠-側面枠	正面上枠-側面枠	正面上枠-側面枠	方立上部	方立下部	方立-キャップ	表面材-側面下枠	縦枠-水切り
袋表示	表示なし			表示なし		組立て用		
番 号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
名 称	φ4×35ナベタップピンねじ	下部ピボット固定ピース	M4×20皿小ねじ(D7)	φ4×8トラスタップピンねじ(D8)	オペレーターアーム	透き間かくしビード		
姿 図								
使用箇所	正面上枠-補強ブラケット	下部ピボット受け	下部ピボット受け-下部ピボット固定ピース	オペレーターアーム-袖パネル下枠	正面上枠-袖パネル下枠	正面下枠		
袋表示	組立て用	表示なし			表示なし			

■ 各部名称図

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いのないよう使用してください。

▲ 注 意

●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

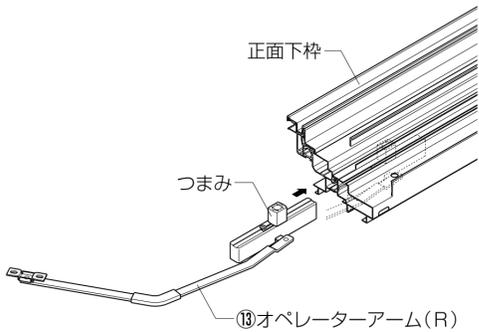


■組立て詳細

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。確認のうえ使用してください。

1 オペレーターアームの差込み

- 1 オペレーターアームのLRを確認します。
 - 2 つまみを押しながら、横から正面下枠に差し込みます。
- ※オペレーターアームは、必ず最初に差し込んでください。(組立て後は差し込みにくくなります。)

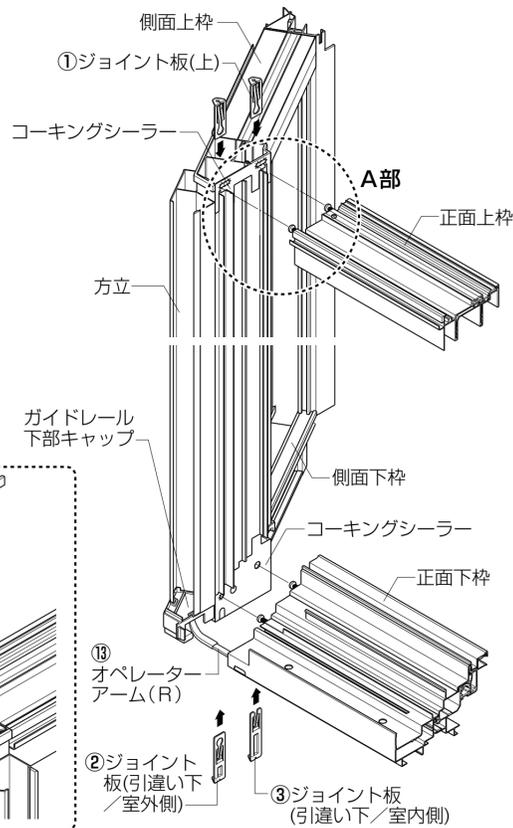
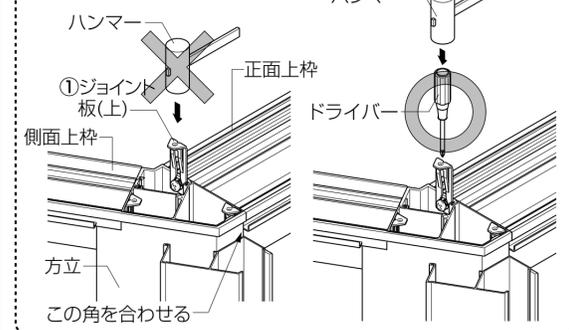


2 正面上・下枠と側面枠の組立て

- 1 オペレーターアームをガイドレール下部キャップに通します。
 - 2 正面下枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(下)をハンマー等で最後まで打ち込みます。
 - 3 同様に、正面上枠・ジョイント板(上)を取り付けます。
- ※ジョイント板を打ち込む際は、方立に正面上・下枠が必ず入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
- ※ジョイント板は、必ず最後まで打ち込んでください。

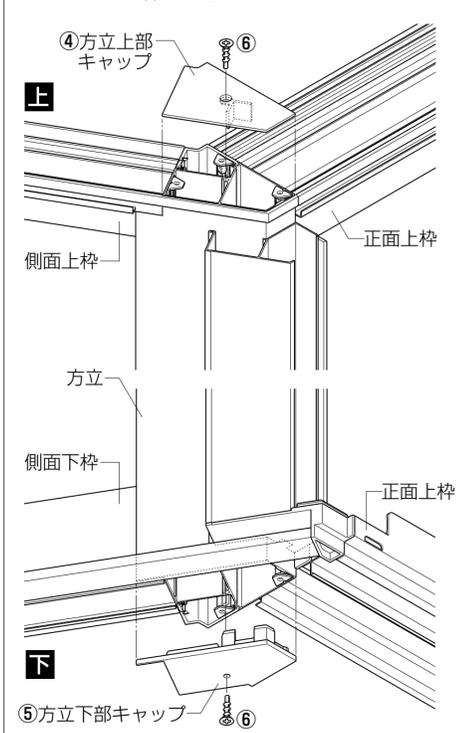
▲注意
●コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。

■A部詳細図



3 方立キャップの取付け

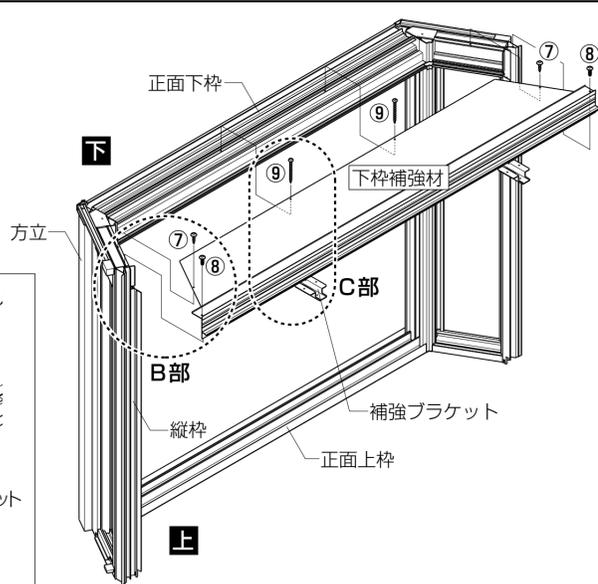
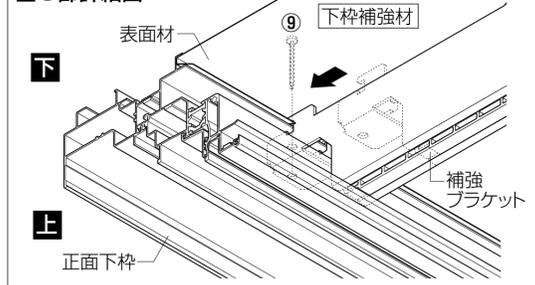
※ねじはあまり締めすぎないようにしてください。



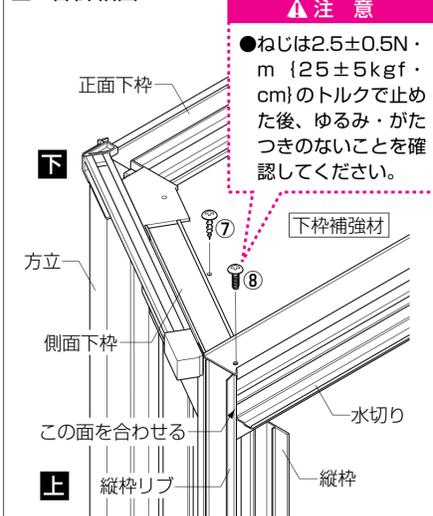
4 下枠補強材の取付け

- 1 下枠補強材から断熱材を取り出します。
- 2 正面下枠に下枠補強材を差し込みます。
※補強ブラケット及び表面材が正面下枠に差し込まれ、縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
- 3 正面下枠と補強ブラケットを固定します。
※補強ブラケット本数必ず固定してください。
- 4 表面材と側面下枠を固定します。

■C部詳細図



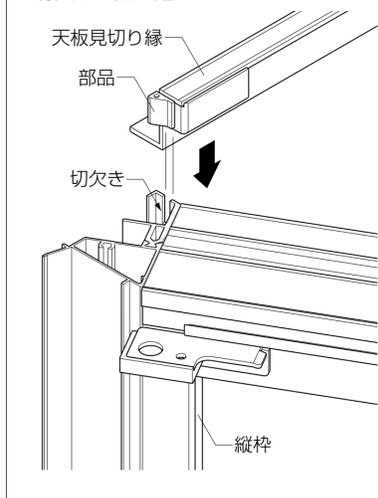
■B部詳細図



▲注意
●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

5 天板見切り縁の取付け

●天板見切り縁両端の部品を、縦枠の切欠きに差し込みます。

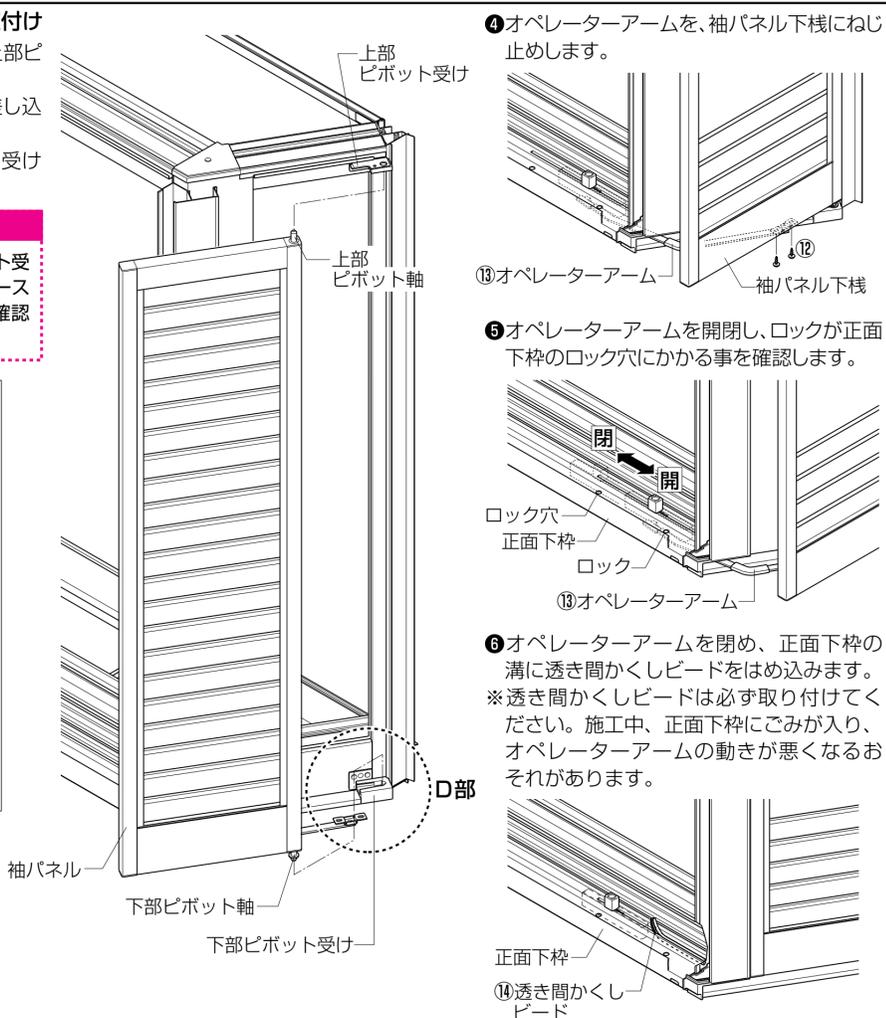
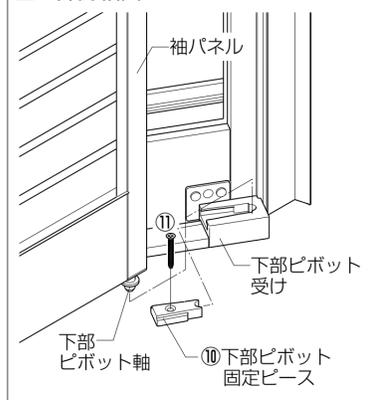


6 袖パネル・オペレーターアームの取付け

- 1 上部ピボット受けの穴に、袖パネルの上部ピボット軸を差し込みます。
- 2 下部ピボット受けに下部ピボット軸を差し込みます。
- 3 下部ピボット固定ピースを下部ピボット受けに差し込んでねじ止めします。

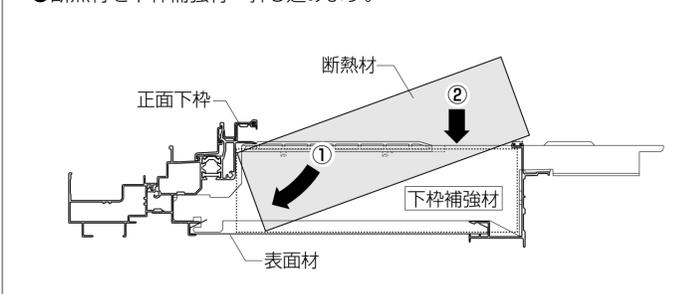
▲注意
●袖パネルを外側に軽く引っ張って、ピボット受けにピボット軸が入り下部ピボット固定ピースがしっかりねじ止めされている事を必ず確認してください。

■D部詳細図



7 断熱材のはめ込み

●断熱材を下枠補強材へ押し込みます。



8 結露水切り(別売り)の取付け(使用する場合のみ)

- 1 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- 2 固定材のリケイ紙をはがし、縦枠フィン・天板見切り縁の順に圧着します。

